

やまなしの福祉

2025 No.377

夏
SUMMER

- 〈P02〉 特集
 } 令和7年度
- 〈P05〉 山梨県社会福祉協議会事業計画
- 〈P06〉 ことぶきマスター人材バンク
- 〈P07〉 介護福祉総合支援センター
 information
 介護テクノロジー等機器展示・体験会開催報告
 福祉・介護の魅力とやりがい出張講座のご案内
- 〈P08〉 甲斐GO!健幸講座の
 ご案内
- 〈P09〉 「やまなし甲斐GO!健康フェスタ」開催
 「福祉の就職フェアinやまなし」開催
- 〈P12〉 善意をありがとう ほか

Business Plan of the Yamanashi Council of Social Welfare for FY2025

特集 Special feature **令和7年度**
山梨県社会福祉協議会
「事業計画」



介護テクノロジー等の

機器展示・体験会



令和7年5月12日(月)
ベルクラシック甲府

「事業計画」

本会は、第3次山梨県社会福祉協議会強化発展計画（令和4年度から令和8年度まで）で掲げた基本目標を達成するために、5つの推進施策を定め各種事業に取り組んでいます。ここでは、令和7年度事業計画及び予算の概要について紹介します。

基本目標 basic objective

だれもがつながり、ともに支え合い、
すべての人々が安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指す

推進施策

1

だれもがつながり、
支え合う体制づくり



1 実施事業

市町村社会福祉協議会が行う住民の身近な地域における「支え合い」「助け合い」のための体制づくりへの支援

- 1 地域福祉推進事業
- 2 山梨県ボランティア・NPOセンターの共同運営
- 3 やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業（アドバイザー伴走支援事業）
- 4 市町村社会福祉協議会支援事業（地域福祉活動計画の策定支援等）

2 実施事業

社会福祉法人が行う公益的な取り組み及びセーフティネットの拡充への取り組み促進

- 1 やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業（やまなし地域福祉応援プラットフォーム運営事業）
- 2 社会福祉法人等の公益的な取り組みへの支援

3 実施事業

地域の支え合い活動及び活動に参加するきっかけとなる場づくりへの支援

- 1 長寿やまなし振興事業
- 2 やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業（情報メディア「わたあめ」の運営）
- 3 住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会議

4 実施事業

コロナ禍においても、
つながり続ける取り組みへの支援

- 1 やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業（オンラインによる地域活動の学びの場「CO-CANKAI」の実施）
- 2 市町村社会福祉協議会支援事業（全国・県内の取り組み事例の収集・提供）



推進施策

2

多様な組織が連携・協働
する支援体制づくり

1 実施事業

市町村の包括的支援体制づくりにおける市町村社会福祉協議会の取り組みへの支援

- 1 やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業（調査・研究事業）
- 2 市町村社会福祉協議会支援事業（事業別・階層別の情報交換会等）

2 実施事業

コロナ禍の影響を受けた人々に対する
相談・支援体制の強化

- 1 相談貸付事業
- 2 生活困窮者自立支援事業
- 3 日常生活自立支援事業
- 4 1～3の事業間の連絡・連携強化

3 実施事業

個人や地域が抱える複雑で多様な福祉課題の解決のための市町村における行政、福祉専門機関、NPO、ボランティア、企業、住民組織等によるネットワークづくりへの支援

- 1 やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業（地域支え合いプロジェクト推進事業等）
- 2 山梨ともしび基金助成事業
- 3 山梨善意銀行
- 4 福祉活動支援事業
- 5 コレクティブインパクトで実現する持続可能なまちむらづくり事業

4 実施事業

各種別協議会（高齢・障害・児童分野）への支援を通じた、様々な地域福祉活動の活性化

- 1 各種別協議会の事務局運営支援と協働事業実施

5 実施事業

利用者の立場に立った福祉サービスの質の向上

- 1 福祉サービス第三者評価事業
- 2 福祉サービス苦情解決事業
- 3 地域密着型サービス外部評価事業

3

地域福祉を支える人づくり

1 実施事業

福祉・介護サービスに携わる人材の確保とすそ野の拡大

- 1 介護事業所への支援
- 2 福祉・介護に関する相談・就業促進事業
- 3 福祉・介護に関する理解促進事業
- 4 福祉・介護に関する魅力発信事業
- 5 介護人材の確保に係る貸付事業
- 6 保育人材の確保に係る貸付事業
(保育士修学資金貸付、保育士就職準備金貸付)
- 7 介護等体験受入調整事業



2 実施事業

福祉・介護職員の定着支援

- 1 福祉・介護分野への定着支援事業
- 2 保育人材の定着に係る貸付事業
(未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付)
- 3 退職手当等共済事業
- 4 福利厚生センター事業

3 実施事業

健全な施設運営と働きやすい職場づくりを推進するための福祉・介護サービスの運営支援

- 1 福祉・介護施設運営支援事業
- 2 保育人材の確保に係る貸付事業(保育補助者雇上費貸付)
- 3 福祉施設経営指導事業

4 実施事業

福祉・介護職員を支援するための現場ニーズに応じたオンラインを活用した新たなスタイルによる研修

- 1 福祉・介護職員を対象とした専門的な知識・技術研修
- 2 現場ニーズに応じた自主研修事業
- 3 新たなスタイルでの研修の検討・実施

5 実施事業

地域福祉への理解・参加促進

- 1 家族介護者等への支援
- 2 山梨県社会福祉大会
- 3 共同募金活動への協力



4

災害に備える体制づくり



1 実施事業

山梨県災害救援ボランティア本部機能の強化及び市町村社会福祉協議会における災害対応の取り組みへの支援

- 1 市町村災害ボランティアセンター機能の強化
- 2 県災害ボランティア本部機能の強化
- 3 企業・行政・NPO等と連携した支援体制の構築

2 実施事業

関係者と連携したネットワークの組織化による災害時の広域支援体制の構築及び協議・検討する場の整備

- 1 山梨県災害福祉支援ネットワーク会議の運営
- 2 山梨 DWAT チーム員の確保・養成
- 3 医療・保健分野との連携体制の構築

3 実施事業

福祉関係者と連携・協働した様々な感染症に対応した災害支援体制づくり

- 1 市町村災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定支援等

5

県社会福祉協議会の組織・基盤の充実強化



1 実施事業

人材育成・事務局体制の強化

- 1 職員研修の充実
- 2 資格取得推進事業
- 3 BCPの策定・運用

2 実施事業

継続的な組織運営に必要な財源の確保・コスト削減の推進

- 1 会費・寄付金等の財源の確保・充実
- 2 経常経費の支出削減

3 実施事業

戦略的情報発信の強化

- 1 広報メディアの効率的な活用促進
- 2 ホームページとSNSの連携による情報発信の強化

4 実施事業

職員が働きがいのある魅力的な職場づくり

- 1 職員の働きやすい制度・職場環境の充実
- 2 職員提案事業

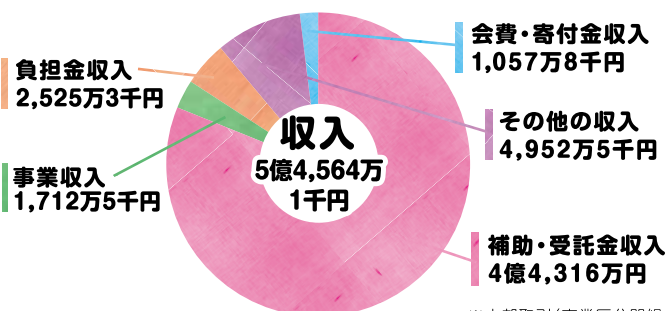
5 実施事業

ICT環境の整備・強化を通じた業務の効率化の促進

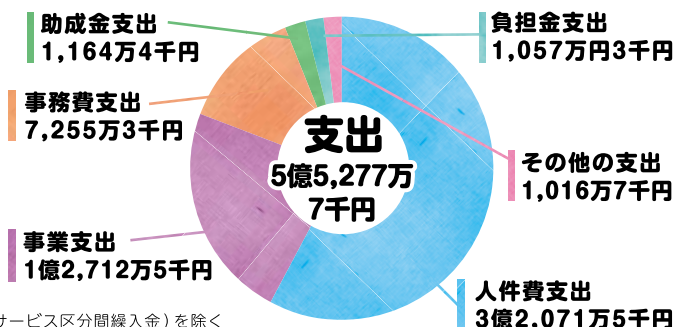
- 1 ICT機器の検討・整備
- 2 職員のICTスキルアップ研修

令和7年度 一般会計予算概要

社会福祉事業のみ



※内部取引(事業区分間繰入金、サービス区分間繰入金)を除く



事業計画の中から**重点事業**をピックアップ!

ここでは、令和7年度事業計画のうち、特に皆さまに関心を持っていただきたい重点事業を紹介します。

推進施策

多様な組織が連携・協働する支援体制づくり

2

休眠預金活用事業

コレクティブインパクトで実現する持続可能なまちむらづくり

長野県みらい基金・長野県社会福祉協議会・本会が「甲信地域ローカルイノベーション Consortium」を組織し、地域に根ざしたコレクティブインパクト(※)による社会課題の解決を目指す団体への支援プロジェクトを始めました。 ※…企業や行政、NPO、市民など様々な分野の人々が各領域を越えて協力し、社会問題に取り組むこと

Q どうして実施するの?

限界集落、過疎地、消滅自治体と呼ばれる小さな地域の未来に向け、合理化の一方向だけではない、その地に暮らす人々が主体となる“地域に根差したボトムアップ型”の取り組みを応援したい…そんな思いからこの事業は生まれました。

人口減少に直面する小規模集落での地域づくりに焦点を当て、地域資源の徹底的な評価、合意形成、リーダー育成を通じて、地域が安定し、幸せな生活を送れる場所へと変革することを目指しています。

全国へのモデル展開も視野に入れ、地域の協働を促進し、新しい地域づくりの形を提案していきます。

Q 今年度の活動は?



審査会により実行団体を選定し、丁寧に時間をかけて「地域の人々との関係性づくり」や「地域分析(アセスメント)」を行います。

コミュニティ再生推進室

TEL:055-254-8696

推進施策

地域福祉を支える人づくり

3

保育施設のための専門家派遣事業

保育現場における、さまざまな不安や悩みを安心に繋げるため、現場で働く保育士さんや保育施設が安心して働ける環境づくりを目指し、専門家の派遣事業を行います。

Q どうして実施するの?

保育の現場では、子どもたちの成長を見守る一方で、保育士さんや保育施設がさまざまな悩みや困りごとを抱えることがあります。例えば、発達が気になる子に関する不安や、保護者とのコミュニケーション、職場の人間関係などです。

そんな時、気軽に相談できる仕組みがあることで、保育士さんや保育施設の安心につながります。

本事業は、保育に関わる方々が抱える悩みに寄り添い、必要な情報やアドバイスを届けることで、保育士さんが安心して働ける環境やよりよい保育環境づくりを応援します。

Q 今年度の活動は?

保育現場の困りごとに応じた専門家による助言を希望する保育施設へ専門家を派遣します。

研修会や勉強会を開催し、保育士のスキルアップやメンタルヘルスケアもサポートしています。

やまなし保育士・
保育所支援センター

TEL:055-254-1821

HP



地域福祉を支える人づくり

3

介護現場の生産性向上に関する支援

介護サービスの質を確保し、向上させつつ業務の効率化や業務負担の軽減を図るため、生産性向上に資する様々な支援・施策を一括して取り扱うワンストップ型の支援を行います。

Q どうして実施するの？

2040年にかけて、介護の需要が高まる85歳以上人口が増加する一方、生産年齢人口の減少が見込まれ、介護人材の不足が予測されています。

その中にあっても、介護サービスの質を維持・向上させるためには、介護テクノロジーの活用やケアアシスタント（介護助手）の導入により業務の効率化を図っていく必要があります。

介護支援センターでは、介護現場の生産性向上に係る相談窓口の設置や、生産性向上に関するセミナーを行い介護事業所の支援を行ってまいります。

Q 今年度の活動は？

- 介護現場の生産性向上に係る相談業務
- テクノロジー機器導入に取り組むモデル事業所（8カ所）の育成
- テクノロジー機器等の常設展示及び企画展示会の開催
- テクノロジー機器デモ機の試用貸出
- 介護助手導入のモデル事業所（4カ所）の育成
- 各種セミナーの実施

介護福祉総合支援センター
（介護支援センター）

TEL:055-254-8680

HP



災害に備える体制づくり

4

災害ボランティア・福祉支援センター事業

多発化・激甚化・広域化する自然災害に備え、福祉の専門性や地域の支え合いの力を活かした、災害福祉支援体制の確立を目指します。

Q どうして実施するの？

災害時の被災地では、災害関連死や公的な仕組みでは支えきれない地域や個別の生活課題への対応が課題となっています。

こうした課題に対しDWATの専門性を活かした避難生活の支援やボランティアの力を活かした被災者の生活再建のサポートが円滑に実施できるよう、平時から市町村社協をはじめ行政やNPO、企業、福祉専門職、住民などと多様な連携を図り、支援体制の強化を図ります。

Q 今年度の活動は？

避難生活の支援を行うDWATについては令和4年に組成しました。災害時に実効性のある体制を目指し継続した人材の確保・育成を行います。

災害ボランティアセンターの機能強化については、これまで継続して行っている運営者の育成に加え、センター長やリーダーなどのマネジメント層にあたる人材の育成を行い、より実効性のある体制の構築を支援します。



災害ボランティア・福祉支援センター

TEL:055-254-8610

※令和6年能登半島地震におけるDWAT

ご活用ください!!

もっと知ってもらいたい!

ことぶきマスター人材バンク

ことぶきマスター人材バンクをご存知ですか? 私たちが暮らす地域には、さまざまな分野で地域貢献活動をされている”ことぶきマスター”がいらっしゃいます。ここでは、ことぶきマスター人材のこと、ことぶきマスターの派遣依頼方法等をご紹介します。

ことぶきマスター人材バンクとは…

長い人生経験から培ってきた知識や技能、生活の知恵を持ち、地域づくり等に貢献する活動をされている60歳以上の方々を、市町村等が推薦し、山梨県が“ことぶきマスター”として認定しています。

認定されたことぶきマスターは、「ことぶきマスター人材バンク」へ登録し、自治会や各種施設の派遣依頼を受け、各地域のイベントや施設でのレクリエーション、世代間の交流事業などの指導者(実演者)として、活動していただいています。

登録分野は、趣味(手芸、絵手紙など)・腹話術・マジック・音楽(篠笛・歌)など多岐にわたります。

「ことぶきマスター人材バンク」名簿は、山梨県社会福祉協議会のホームページから確認できますので、ご活用ください。

CHECK!

名簿で

ことぶきマスター
人材バンク

をチェック!!



ことぶきマスターの派遣依頼はこちらから

「ことぶきマスター人材バンク名簿」「ことぶきマスター人材バンク登録者派遣申請書」「ことぶきマスター人材バンク登録者派遣実施報告書」は、山梨県社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

各種書類は
こちらから
ダウンロード



お問い合わせ

詳しくは、山梨県社会福祉協議会 福祉振興課までお問い合わせください。

information

〒400-0005 甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ4階

TEL 055-251-0039 FAX 055-254-8614

1 「介護テクノロジー等の機器 展示・体験会」を開催しました

介護支援センターでは、5月12日(月)にベルクラシック甲府において「介護テクノロジー等の機器 展示・体験会」を開催しました。

当日は、県内外の21メーカーにより23機器の展示を行い、介護事業所の方々約140名に参加いただきました。

また、セミナー会場では、株式会社TRAPE代表取締役の鎌田 大啓氏に「介護テクノロジーを利用した生産性向上の取組について」という内容でご講演いただきました。

介護テクノロジーの導入は、職員の業務負担を軽減するとともに介護サービスの質の



向上が期待できますが、その事業所のニーズに合った機器を適切に選択しないと「導入したが使いこなせない」という事態になることもあります。来場者は、出展メーカーの担当者から詳しい説明を受けたり、実際に機器を体験したりしながら、機器導入をするための方法について理解を深めていました。

参加者からは「様々な機器を見学・体験でき、参考になった」「生産性向上に取り組む上で有益な情報を得られる機会として良かった」等の感想が寄せられました。



2 「福祉・介護の魅力とやりがい出張講座」のご案内

福祉・介護の仕事内容や魅力、やりがい、必要な資格など、皆さんが知りたい「福祉のホント」をわかりやすく紹介します！

- 対象者：中学生・高校生、その他地域の集まり等
- 費用：無料
- 申込先：福祉人材センター 055-254-8654

まずは、お電話でお問い合わせください

**福祉教育・キャリア教育・
職業ガイダンスの一環としても
ご活用ください。**



少人数での申し込みも可能です。

令和7年度

介護福祉総合支援センター

介護支援センター

かいご けんこう

甲斐GO!健幸講座

参加
無料

介護福祉総合支援センターでは介護や健康に関する講座を開催しています！
どなたでも受講可能です！介護職員の方も大歓迎！

かいご 甲斐GO!講座

介護者のストレス解消法	8月26日(火) 9:30～12:30
床ずれ予防のための介助の方法(衣類の着脱、ベッド上での介助の方法)	9月12日(金) 9:30～12:30
口からはじめる健康づくり(口腔ケア)	10月23日(木) 9:30～12:30
飲み込みの障害に合わせた調理方法、トロミの付け方	11月13日(木) 9:30～12:30
家で迎える終末期について考える	11月21日(金) 10:00～12:00
本人の力を引き出す介助の方法(寝返り、起き上がり、移乗等)	12月 2日(火) 9:30～12:30

※介護に関する一般的な知識を学べます。

認知症に関する講座

認知症サポーター養成講座 ※同一内容を3回開催します	① 8月29日(金) 10:00～12:00
	② 9月26日(金) 13:30～15:30
	③ 10月17日(金) 10:00～12:00
認知症介護経験者のお話～認知症を持つ家族を介護して～ ※同一内容を4回開催します ③のみ富士吉田合同庁舎にて開催します	① 8月30日(土) 10:00～12:30
	② 9月29日(月) 13:00～15:30
	③ 11月 4日(火) 10:00～12:30
	④ 12月10日(水) 10:00～12:30
医師から学ぶ! 認知症の基礎知識と介護の心がまえ	10月 9日(木) 10:00～12:00
認知症への備えをしよう	10月31日(金) 10:00～12:00
認知症の人や家族の気持ちを考えよう	11月14日(金) 13:30～15:30
「認知症世界の歩き方ワークショップ」 ～カードを使って認知症の方の見える世界を知ろう!～	12月 5日(金) 10:00～12:00

けんこう 健幸講座

お年寄りのための正しい靴の履き方・選び方	9月 4日(木) 9:30～12:30
正しい健康的な歩き方を学ぼう	9月30日(火) 10:00～12:00
お年寄りの食事の特徴、栄養が偏らないための献立づくり	10月24日(金) 9:30～12:30

申し込み方法: ホームページ、電話で受け付けます。

申し込みはこちら▶▶▶

会場: 山梨県福祉プラザ1階 介護福祉総合支援センター
TEL: 055-254-8680



EVENT

介護の魅力発信イベント

参加
無料

「やまなし甲斐GO!健幸フェスタ」開催のお知らせ

介護の魅力を知り、理解を深めていただけるような体験型、参加型のイベントです。ぜひ皆様お越しください。

日時 2025年
8月6日水
12:00~16:00

会場 **イオンモール甲府昭和
1階「さくら広場」**
(中巨摩郡昭和町飯喰1505-1)



昨年の様子

スタンプラリーを開催
プレゼントあります!!

健康飲料などの試飲あり



ヴァンくんと
フォーレちゃんが
来ます! ©2025 VFK

内容

ステージイベント

- ① 外国人介護職員
日本語スピーチコンテスト入賞者
介護の魅力や仕事に関する話をさせていただきます。
- ② 健玉~けん玉をすることで健康になる~
けん玉による健康への効果などの説明や技の披露、
参加者による体験を行います。

ブースイベント

- ① 白内障体験
- ② 折り紙作品作り、ハンドマッサージ体験
- ③ シニア世代の食生活について考えるコーナー
- ④ お口の健康チェック
- ⑤ 福祉用具・介護ロボットの展示・体験
- ⑥ 介護福祉養成校の紹介
・帝京福祉専門学校 ・優和福祉専門学校

お問い合わせ **介護支援センター** TEL:055-254-8680

福祉の就職フェア

参加
無料

「福祉の就職フェア in やまなし」開催のお知らせ

福祉・介護の職場へ就職を希望する求職者及び学生を対象に、福祉の仕事・職場について相談ができたり、各法人の人事担当者と業務内容や採用について直接お話ができる相談会を開催します。お気軽にご参加ください。

日時 2025年
【第1回】 **8月1日金** 13:30~15:30
【第2回】 **8月19日四** 13:30~15:30

詳細は決まり次第
「山梨県福祉人材センターHP」で
お知らせします!

参加無料
当日参加
OK!

会場 **山梨県立図書館 イベントスペース**



人材センターHPは
こちらから



お問い合わせ **山梨県福祉人材センター** TEL:055-254-8654 (直通)

職員の笑顔が職場の元気 福利厚生で実現しましょう

会員数
約27万人
(2025年3月現在)

職員1人 毎年度1万円の掛け金で充実の内容!

※非常勤職員向けに5千円コースもご用意しています。

充実した 基本サービス



- 生活習慣病予防健診費用助成 最大3,800円
- 健康生活用品 毎年1品給付
- 電話健康相談 無料
- 永年勤続記念品 5,000円～50,000円相当の記念品
- 長期勤続者退職慰労記念品 20,000円相当の記念品
- お祝品 [結婚:10,000円の商品券 出産:10,000円の商品券 入学:5,000円の商品券]
- 弔慰金 [会員死亡:60万円(就業中・通勤中の事故の場合180万円) 配偶者死亡:10万円]
- 見舞金 [高度障害:60万円 後遺障害(就業中・通勤中の事故):最高120万円
入院(就業中・通勤中の事故):1日につき1,000円
手術(就業中・通勤中の事故):損保会社の定める額
災害:法人20万円 個人1～2万円]
- 資格取得記念品 5,000円相当の記念品
- 各種講習会 受講料・教材費無料
- クラブ・サークル活動助成 1人あたり1,000円
- オリジナルカレンダー、オリジナル手帳、情報誌のお届け

地域密着 サービス

- 会員交流事業
会員同士の親睦やリフレッシュを目的としたグルメ、観劇、コンサート、ツアーなど
楽しいイベントや利用助成を全国各地で実施

お得な 優待割引 サービス



- 指定保養所 優待料金+2,500円引
- 会員制リゾート施設 法人会員料金
- 提携宿泊施設、国内・国外パッケージツアー、レンタカー
- スポーツクラブ、スクール
- ソウェル保険 [団体生命・総合医療保険・積立年金保険、傷害保険、入院保険、がん保険]
- 特別提携住宅ローン、特別資金ローン(多目的ローン)
- 文具・事務用品、書籍・CD、社用販売、子供用品、保健福祉用品・防災防犯用品カタログ販売
- 住宅建築、マイカー購入・リース、結婚式場・結婚支援サービス、葬祭サービス、引越サービス
- ソウェルクラブ“クラブオフ”企業向けに各種福利厚生サービスを提供する(株)リロクラブと契約し提供しています。
 - 全国の宿泊施設、レジャー施設、日帰り湯、グルメなど、幅広い分野のサービス
 - 全国200,000以上のメニュー優待料金

資料請求はこちら

<法人・事業所のご担当者のみなさまへ>

サービスの詳細は資料をご請求ください。訪問もしくはオンラインを利用してご説明することもできます。



社会福祉法人 福利厚生センター

<https://www.sowel.or.jp> TEL. ☎0120-292-711

詳しくは または、お電話でお問い合わせください。

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビルディング10階



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

商品パンフレットは
こちらから



(ふくしの保険
ホームページ)

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

NEWS

Thank you for your good will.

善意をありがとう

山梨県PTA協議会様 食料品のご寄贈



令和6年12月14日(土)に東京エレクトロン韮崎文化ホールで開催された第11回山梨県PTA大会でフードドライブが実施され、県下各地から食料品1,313点、総重量516.5kgの寄付が集められました。

山梨県PTA協議会(清水好美会長)様より食料品を本会へ寄贈いただき、市町村社会福祉協議会が実施している生活困窮者世帯等への食糧支援に活用させていただきました。

山梨トヨタ自動車株式会社様・山梨トヨタ会様 車いすのご寄贈



山梨トヨタ自動車株式会社(高原健常務取締役総務部長)様・山梨トヨタ会(五味好和理事長)様より、車いす10台を寄贈いただきました。平成29年から寄贈いただいた車いすは合計144台となり、県内10箇所の高齢者福祉施設で役立てられています。

山梨ヤクルト販売株式会社様 寄付金のご寄贈



令和7年3月27日(木)に山梨ヤクルト販売株式会社(上田文彦代表取締役社長)様から、本会が行う地域福祉活動に対して50,000円の寄付を小澤祐樹常務理事に贈呈いただきました。

平成2年度よりいただいている同社からの寄付は、累計で11,517,730円となります。

山梨県遊技業協同組合様 レトルト食品等のご寄贈



山梨県遊技業協同組合(星野謙理事長)様よりレトルト食品等25品目を寄贈いただきました。組合には、山梨県内で営業しているすべての遊技場が加盟し、大衆娯楽を安心・安全に提供されています。

寄贈品は、生活困窮者の食糧支援を行っている市町村社会福祉協議会へ配布し活用させていただきます。

読者アンケートのお願い

今後の広報誌づくりの参考にさせていただくため、アンケートにご協力をお願いいたします。



QRコードよりご回答ください。

広報誌「やまなしの福祉」は、本会ホームページでPDF版をご覧ください。バックナンバーの閲覧もできますので、ぜひご活用ください。

<https://www.y-fukushi.or.jp>

ここからチェック!!



ご利用している福祉サービスについて

「こうしてほしい」と思っていないですか?
「なおしてほしい」と望んでいませんか?

山梨県福祉サービス運営適正化委員会が
疑問・要望などのご相談に応じます。

山梨県福祉サービス運営適正化委員会

住所 甲府市北新1-2-12 県福祉プラザ4階
受付時間 平日8時30分～17時15分
電話 055-220-3030

この広報誌の作成費用の一部に赤い羽根共同募金配分金を充てています。

